

「辞めない・育つ・成果が出る」チームの作り方～モチベーションマネジメントカ

ップ【会場】（4126071）

社員のやる気とエンゲージメントには関連があります。社員のモチベーションが高まることで離職が防止され、組織やチームの生産性が上がっていきます。この講座では部下・後輩のモチベーションの高め方を、塾予備校のメソッドや各種モチベーションの理論をもとに、演習を交えながら展開していきます。部下や後輩を持つリーダー、プロジェクトを管理するリーダーに最適なセミナーです。

開催日時	2027年3月11日(木) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ビジネススキル(チーム・リーダーシップ・指導力)
カテゴリー	共通業務(契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理)・セキュリティ・システム監査 専門スキル
講師	細谷幸裕 氏 (株式会社市進コンサルティング 代表取締役) NPO法人 次世代育成フォーラム・リスタ 理事 生涯学習開発財団認定コーチ 産業カウンセラー ワークショップデザイナー グループ内の講師研修トレーナーを経て、教育委員会での初任者研修から管理職研修を担当。現在は企業向け研修・コンサルティングを中心に活動。 日本情報システムユーザー協会 講師 著作に「新人たちは学生時代にどのような教育を受けてきたのか」(産労総研)
参加費	JUAS会員企業/ITC: 35,200円 一般: 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)
対象	・部下や後輩を持つリーダーおよびマネジャー ・社員のモチベーションの高めたい方 ・部下の育成にコーチングスキルを活用したい方 ・プロジェクトチームのエンゲージメントを高めたい方 初級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

会場のみ(オンラインなし)

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

最近の管理職の悩みに、「社員とのコミュニケーションがとりにくい」「育成が難しくなった」という声が聞かれます。これらの背景には人材の価値観の多様化が関係しており、彼等の個に配慮した関わり方が大切になってきます。また、一方でVUCAの時代において、誰にも正解が分からないテーマが増えており、上司=正解という構図も成り立たなくなっています。こうした時代の管理職やリーダーに求められているのは、社員やメンバーのモチベーションを高め、成長実感を高めるコーチングアプローチが大切になっていきます。

講師は予備校のトレーナーとして多くの指導を行ってきました。

学生や生徒に関わる機会の多い塾・予備校の講師の教え方には、生徒のモチベーションを高め、

目標に導く様々なマネジメントメソッドが織り込まれており、これらが社員の動機付けやエンゲージメント向上に役立つ部分も多くあります。

この講座では講師養成のメソッドや指導技術を社員のマネジメントに応用できるレベルにまで高め、

社員の早期戦力化と継続的な成長のための具体的な考え方やスタンス、指導法などを学習していきます。
育成に悩むマネジャーのスキルアップに資する講座です。

<プログラム>

1. やる気のスイッチはどこにあるのか？
 - ・モチベーションの特性
 - ・世代ごとに異なるやる気の源泉
 - ・ERG理論を活用した「やる気」別アプローチ
 - ・自分のやる気の高め方
 - ・仕事へのやる気の高め方 ～ワークエンゲージメント～
2. 予備校の講師養成と人材育成の共通項
 - ・講師養成におけるダメな講師の教え方と人材育成の関係性
 - ・人を育てる教え方 10の教訓
 - ・チームを強くするためのヒント
3. コーチングスキルを使ったモチベーションマネジメント
 - ・聴いてもらえる環境とモチベーション
 - ・承認とフィードバックがもらえる環境とモチベーション
 - ・良質な問いのあるコーチングとモチベーション

<参加者の声>

- ・漠然と感じていた自分自身の「やる気」の正体がわかった。
- ・コーチングスキルは過去に習ったことがあったが、受講者同士で実践することで、その効果が身に染みて感じられて忘れられない経験になった。
- ・塾予備校での「10の教訓」が、管理職のマネジメントスキルとこれほど関係があるとは思ってしなかった。